

釧路地区及び音別地区高潮ハザードマップ 【想定最大規模】が完成しました!

問合せ 市役所防災危機管理課 (☎31-4207)

2025 (令和7) 年6月に、北海道が公表した「高潮浸水想定区域図」に基づき、高潮ハザードマップを作成しました。
12ページ以降に掲載されている「釧路地区及び音別地区高潮ハザードマップ【想定最大規模】」から自宅や勤務先周辺の浸水想定区域や最寄りの避難場所を確認し、高潮災害に備えましょう! (釧路市Webハザードマップからも確認できます。)

※釧路地区及び音別地区高潮ハザードマップ【想定最大規模】は、500～数千年に1度の確率で発生が想定される台風によって、最大級の高潮が発生した場合の浸水想定区域を示しています。実際に高潮警報が発表された場合は、その規模に応じて、避難対象地域や避難場所等の避難に関する情報を市から発表します。

避難情報のポイント (必ず確認しましょう!)

警戒レベル	避難行動等	避難情報等
警戒レベル 5 命の危険 直ちに安全確保!	すでに災害が発生・切迫している状況です。命の危険が迫っているため、直ちに身の安全を確保しましょう。	緊急安全確保 (市町村が発令)※
..... 警戒レベル4までに必ず避難		
警戒レベル 4 危険な場所から 全員避難	災害が発生する危険が高まっています。 <u>速やかに危険な場所から避難</u> しましょう。	避難指示 (市町村が発令)
警戒レベル 3 危険な場所から 高齢者等は避難	<u>避難に時間を要する人(高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者</u> は危険な場所から避難しましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難 (市町村が発令)
警戒レベル 2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの <u>避難行動を確認</u> しましょう。	高潮注意報等 (気象庁が発表)
警戒レベル 1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 (気象庁が発表)

※市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

災害時の 情報収集ツール

災害が発生した場合、FMくしろや釧路市LINE公式アカウント等から避難に関する情報を確認できるため、ラジオやスマートフォン等を準備しておきましょう。

チャンネルは **76.1MHz**
FMくしろ
避難場所開設情報や災害情報が確認できます。

高潮ハザードマップはここからチェック!
釧路市Webハザードマップ
災害ごとに想定される釧路市の被災地域や最寄りの避難場所等を確認できます。



釧路市LINE公式アカウント
防災や災害情報等をLINEでお知らせします。



釧路市防災メール
気象情報や避難情報などを携帯電話やパソコンにメールでお知らせします。




パソコン・スマートフォン フィーチャーフォン(ガラケー)
上の二次元コードから登録してください。

「避難場所」と「避難所」の違い

「避難場所」と「避難所」は、どちらも災害時に使用しますが、目的や開設時期が異なります。誤って避難すると命に危険が及ぶ可能性があるため、それぞれの役割を正しく理解しましょう。

◆「避難場所」とは

災害が発生した時、または発生する恐れがある時に、命を守るため一時的に避難するところです。

ひなんばしょ
避難場所
Evacuation area



◆「避難所」とは

災害によって自宅等が被災して帰宅が困難になった方が、中長期にわたり避難するところです。

ひなんじょ
避難所
Evacuation shelter



2月16日から大津波警報発表時の避難場所に変更がありましたので、市ホームページからご確認ください!
(避難場所、避難所ページ)

